



2026年5月13日

各 位

会 社 名 高 島 株 式 会 社
代 表 者 代表取締役社長高島 幸一
(コード番号 8007 東証プライム)
問い合わせ先 経営戦略統括部長 大木 勉
TEL 050 - 1732 - 8079

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、以下のとおり、2026年2月12日に開示しました2026年3月期の通期連結業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

なお、本業績予想の修正に伴う1株当たり年間配当予想の変更は予定しておりません。

記

業績予想の修正について

(1) 2026年3月期通期連結業績予想数値(2025年4月1日~2026年3月31日)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 92,000	百万円 2,200	百万円 2,300	百万円 1,600	円 銭 46.84
今回発表予想(B)	90,642	2,102	1,523	1,225	35.88
増減額(B-A)	1,357	97	776	374	
増減率(%)	1.5%	4.4%	33.7%	23.4%	
(ご参考)前期実績 (2025年3月期)	94,503	2,129	2,024	1,566	45.70

(注) 当社は、2025年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合をもって株式分割を行っております。2025年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり当期純利益を算定しております。

(2) 修正の理由

当社は、2026年3月6日付公表の「特別損失計上に関するお知らせ」において、株式会社DG Takashimaへの貸付金・出資金等について、特別損失を計上する見込みであることをお知らせいたしました。

その後、当該損失の計上区分について、監査法人とも慎重に協議のうえ検討を行った結果、個別決算においては開示のとおり特別損失として計上する一方、連結決算においては「持分法による投資損失」として営業外費用に計上することが適当であると判断いたしました。これに伴い、連結経常利益が前回発表の業績予想を下回る見込みとなったため、業績予想の修正を行うものであります。

本資料に記載されている業績見通し等に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する主旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上